

先輩職員の声



消防署 消防隊所属

平成27年度入庁

Q 消防士を志した理由を教えてください

私は幼い頃から、自分の生まれ育った富里市で「人の役に立ちたい、一人でも多くの命を救いたい」という強い思いがありました。たくさんの仕事がある中で消防士の仕事を選んだのは、過酷な災害現場の最前線で活躍する姿や、昼夜を問わず一生懸命に働く姿にとっても魅力を感じ、消防士になることを目指しました。

Q 現在の業務内容を教えてください

消防隊として火災現場での消火活動、時には救急救命士の資格を生かし、救急隊として救急活動も行っています。出動していない時には、資機材の点検整備、現場を想定した訓練や勉強会を行い、いつ起こるか分からない災害に備えています。それ以外にも、市内の自治会や学校等に出向き、救急講習を通して命の大切さについてお話をさせていただくこともあります。

Q 入庁してから一番苦労したことや大変だと感じたことはなんですか

災害現場で訓練の成果を発揮できたときは大きな達成感を感じることができそうですが、自身が満足のない活動だったときには自分自身の力不足を痛感します。現場にやり直しはなく、二度はないので、そのときに100%の力が出せるよう日々技術の向上に励み、精進することが大切なんだと感じました。

Q 入庁してからうれしかったことや、やりがいを感じたことはなんですか

私は、これまでに様々な火災現場を経験してきましたが、その中で一番印象に残っている現場は、初めて出動した火災現場です。現場に到着すると建物全体が火に包まれ、強い熱気が私を襲い、無我夢中で消火活動を行い、無事消火することができました。あの時の緊張感と充実感は今でも忘れることができず、とてもやりがいを感じました。

Q これから消防士を目指す方へメッセージをお願いします

私自身、範囲の広い試験勉強に気持ちが折れそうになったこともありますが、支えてくれた家族や友人の応援もあり、最後は諦めない熱い意志で幼い頃からの夢を叶えることができました。これから消防士を目指す、熱い思いを持ったみなさんと共に災害現場で働ける日を楽しみにしています。